

1.評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	美化センター維持管理事業	担当課・係名	環境美化センター 廃棄物対策係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	16
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	昭和52年度

2.事業の概要

目的 (何のために)	管理棟及び公舎の適正な管理				
対象 (誰を・何を)	管理棟及び公舎				
内容	環境美化センターの管理棟及び公舎の維持管理を行う。				
根拠法令・条例等	—				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	1,852	1,991	512
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	283	264	205
	一般財源	千円	1,569	1,727	307
	職員人数 (概算職員数)	人			0.09
	人件費計 (b)	千円			552
総事業費 (a)+(b)	千円	1,852	1,991	1,064	
事業費内訳	○需用費 137千円 ○役務費 375千円				
H 25 年度					

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 開庁日数	日	310	310	310
	②				
活動指標 (活動量)	① 事業費	千円	1,852	1,991	512
	②				
成果指標 (達成度等)	① 床面積あたりの事業費	円	4,143	4,454	1,145
	②				

4.事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	施設管理者が維持管理することが妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	環境美化センター運営には必要不可欠である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	事務に支障なく施設の維持管理ができています。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	必要最小限の経費で維持管理を行っている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	必要最小限の経費で維持管理を行っている。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 環境美化センターを運営しているうえで、必要な施設である。

5.改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	施設の老朽化が進んでいるため、施設の建替え、改修等の検討が必要である。
② 平成26年度に着手する事項	特になし
③ その他（課題、調整事項等）	1市2町ごみ処理広域化に伴い、新設予定のし尿処理施設の建設と合わせた整備の検討・調整が必要である。

6.平成26年度事業への取り組み状況（改善内容等）

引き続き、環境美化センターの管理棟及び公舎の適正な維持管理に努めていく。
